

「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト活動報告

活動日 令和4年 9月 9日～令和5年 7月 24日 環境省 7/25 報告

活動名	天霧山・二反地川・瀬戸内海・弘田川・さぬき富士・五岳山ビューポイント創出活動	
活動団体名	舟岡山未来プロジェクト活動組織(環境保全隊、子育て隊、舟岡山・弘田川ラグーン研究会)	
活動目的	・ 50年前の舟岡山頂上(香川県仲多度郡多度津町)からの360度パノラマを取り戻すこと。 ・ 生物多様性に果たす里山の二次的な自然環境の役割を考え、里山の手入れを継承するシステムを考える。関係人口を増やす。活動組織の保全技術を高揚する。 ・ 登頂しやすい、陽のさす明るい森にし、こどもたちの森林体験の場の創出。	
活動内容	・ 舟岡山 結プロジェクト(築173年の空き家棟のDIY改修)はおわり、やりたいことを書くワークショップ記録・改修協働ボランティアものづくりワークショップ記録を、古民家棟の改修記念祭にて、田舎ならではの風景をみんなで、つくって、使って、つかい方もそだてる場の誕生を公開しました。改修棟は未来邸と命名しました。 ・ 地主個人の下草刈 & 活動組織+応援者による集団活動は1～2回/月。(24回) 青春期の高校生の方々が加わってくださいました。山内の活動の技術に慣れていただいています。	
活動写真		
写真説明	青年隊の活躍・風倒木材処理から	古民家棟の改修記念祭。大人気の森里川海大使
活動効果	・ 低密度居住地域の今後のことを考えたり、将来のありたい姿を語りかけてくださる方が表れ始めました。 ・ 海外からの技能実習生が舟岡山保全活動日にお手伝いしてくださっています。 ・ 舟岡山の隣接の山域に別の里山保全隊が生まれ、交流しています。	
今後の展望	①舟岡山未来プロジェクトにて、小さな荒廃した山の環境保全中(道づくりから)、継続 ②舟岡山・弘田川ラグーン研究会にて、この地の森・川・海のつながりを古代の歴史と関連付けて、道案内看板設置の準備中。(調査したふる里歴史は共有の情報として公開します。)海域での活動されている団体との連携を模索します。 ③木育としての巣箱の組み立て、色塗りを地域のこどもたちに体験してもらい、古桜の更新としてヤマザクラの苗木を植栽していただきます。自然に触れてもらい、頂上の一部域の眺望からふるさと・田舎を感じてもらいたいと思います。 ④低密度居住地域への移住・定住策を基礎自治体の方々・企業と意見交換して参ります。(活動運営資金の創出・実際に活動する方の新規創出を考えます。)	